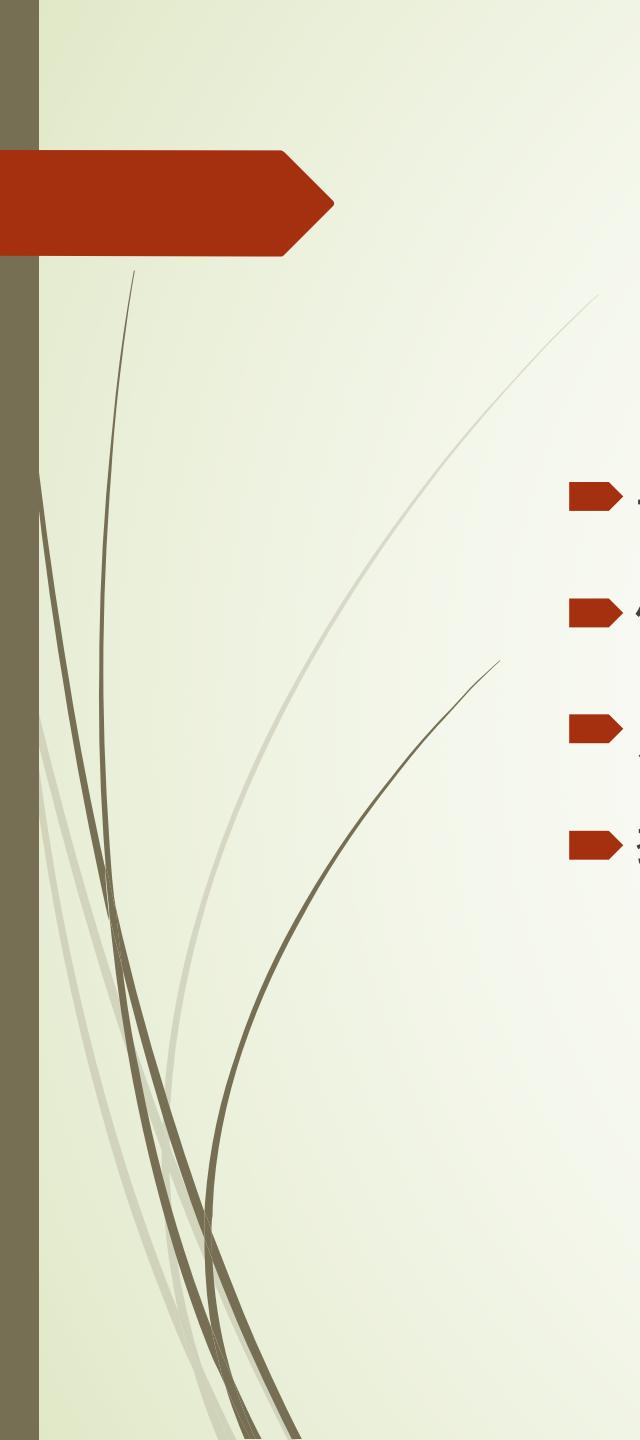


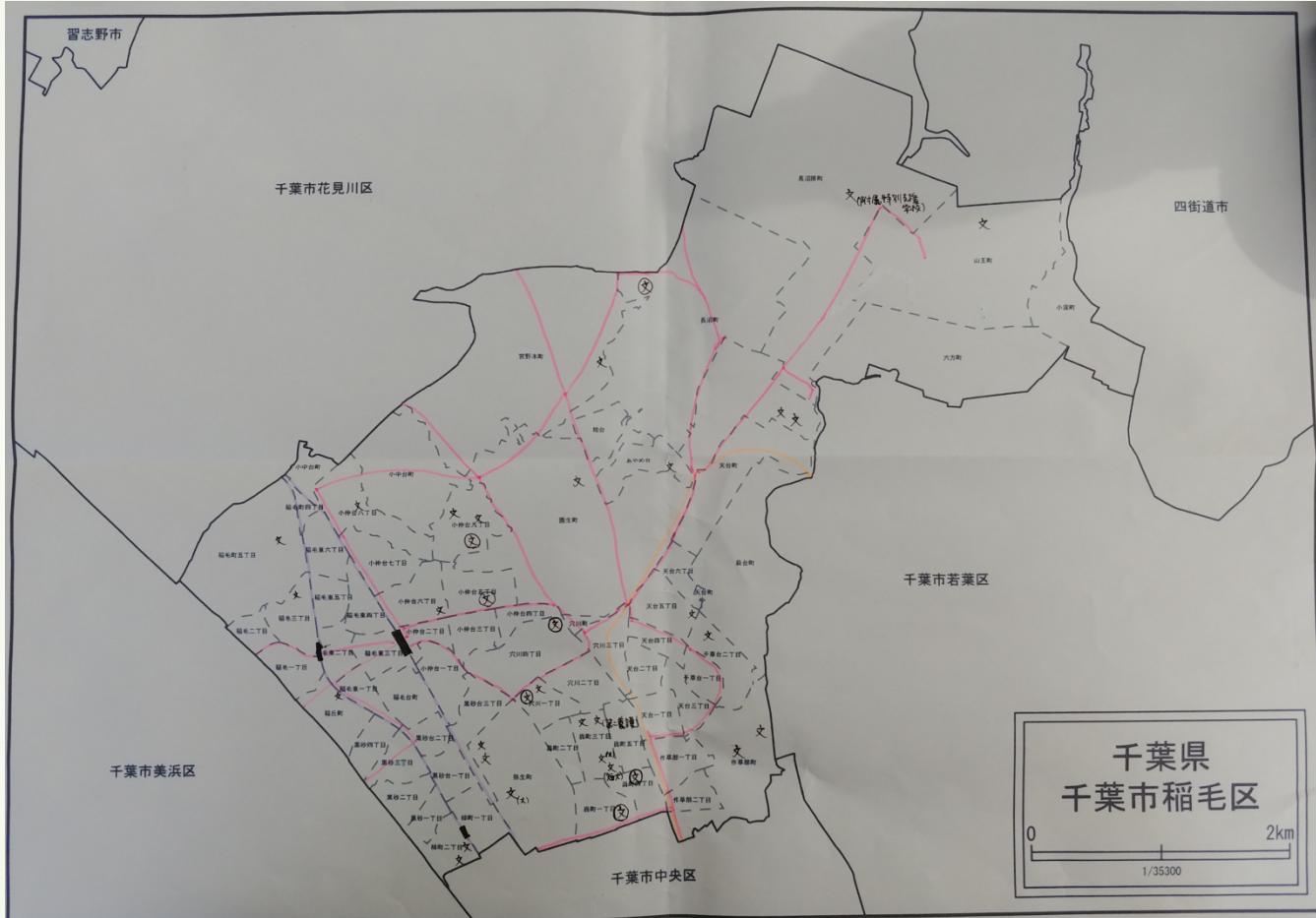
老いる ～高齢者にやさしい街～

稻毛チーム



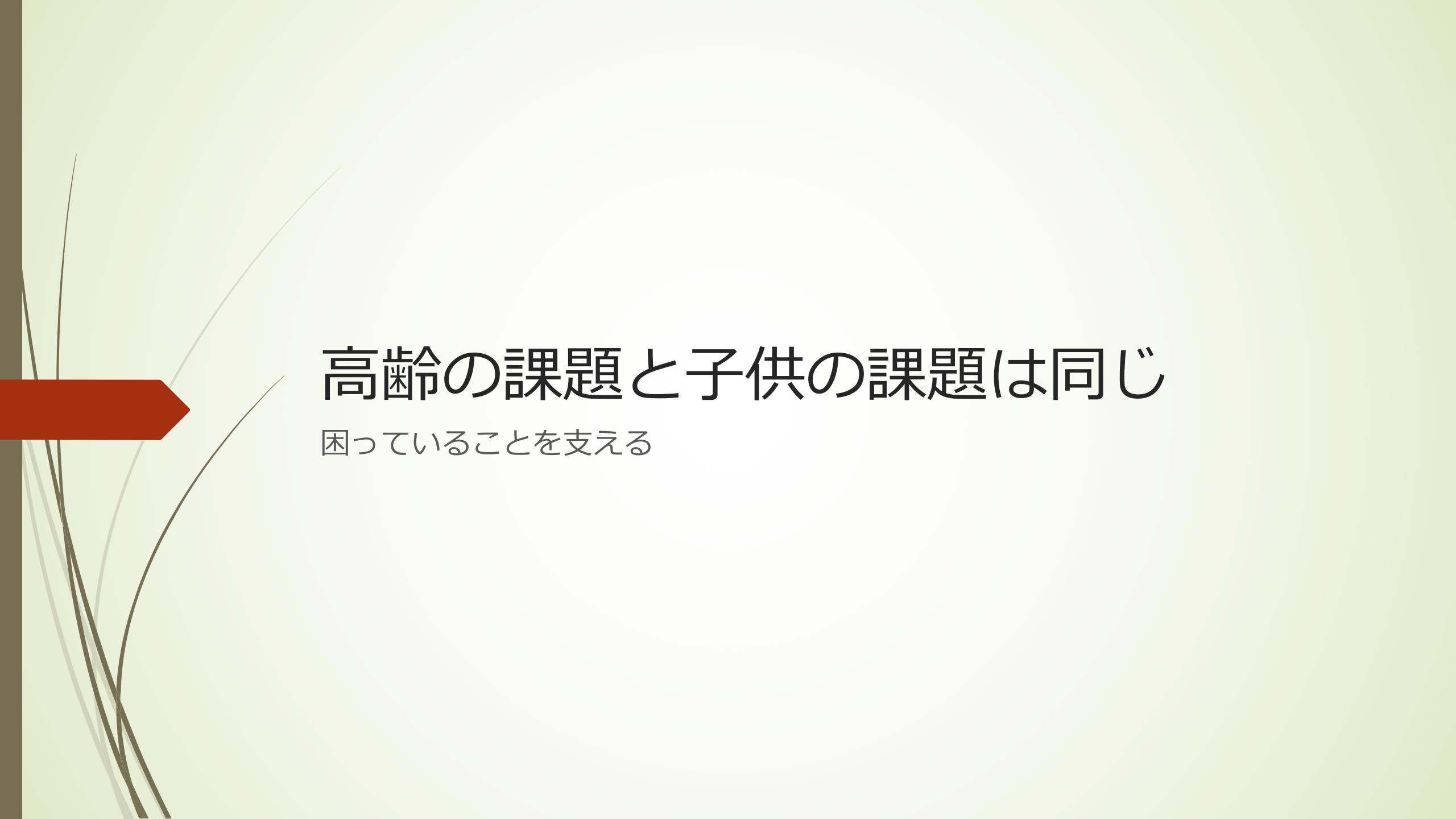
- 
- ▶ 平均寿命と健康寿命の間が開いてきている
 - ▶ 健康寿命を長くすることが重要
 - ▶ 人と接していると健康でいられる
 - ▶ 教育→今日行く処がある

➡高齢で運転できなくなると、公共の移動手段が充実している事が大事。



徒歩圏に施設のある人口の割合（500m未満を点数化）





高齢の課題と子供の課題は同じ
困っていることを支える



→ 子供

- 子育て支援センター(行政)
- 子ども食堂(民間)No.1

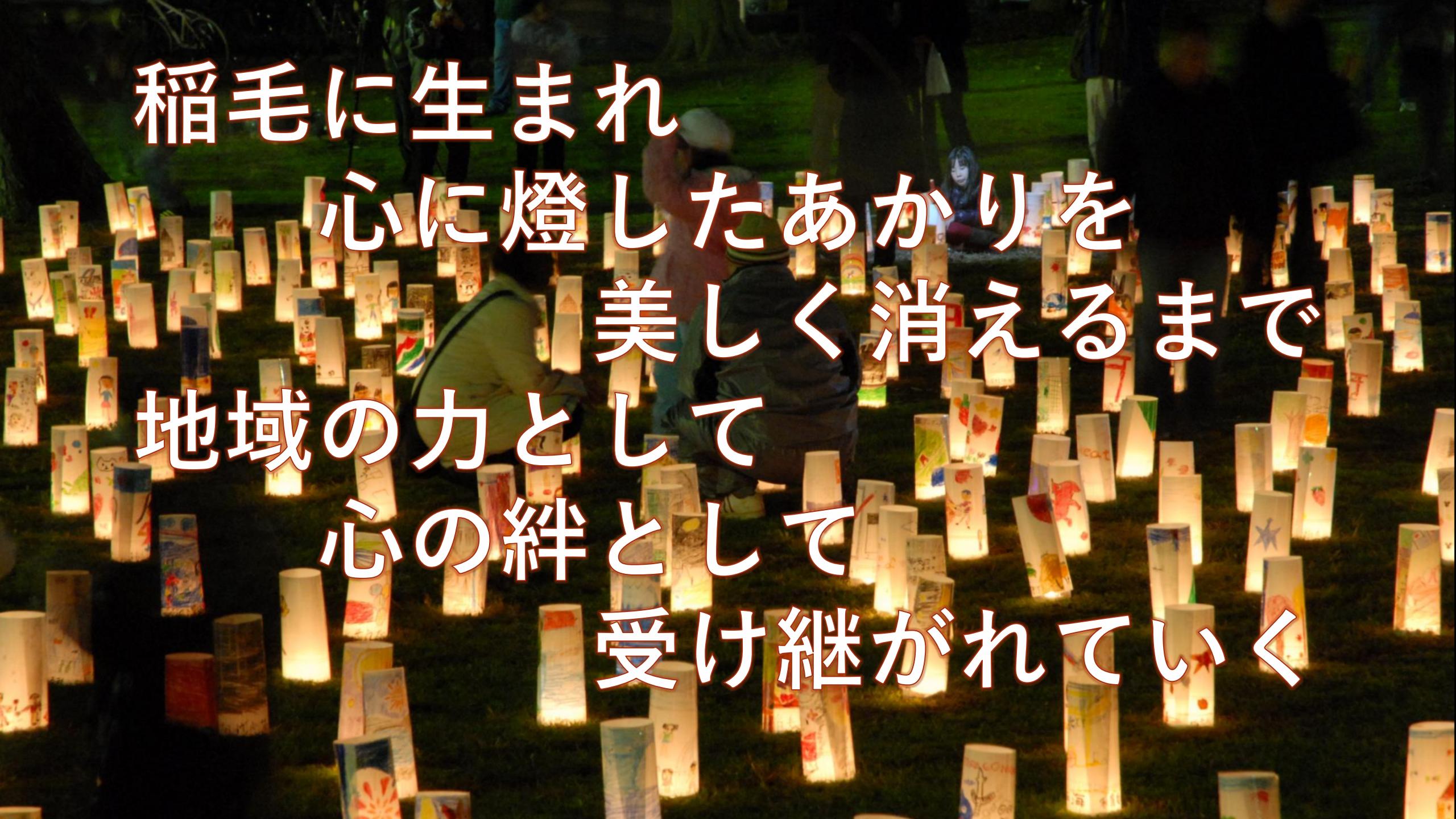
→ 高齢者

- あんしんセンター(行政)
- 認知症カフェ(民間)

稻毛の認知症カフェの数はNo.1(6カ所)

- ▶在宅介護、看取り体制の充実で、稻毛医療介護の多職種連携の会があり、
- ▶平成19年から40回、約160人のメンバーが来ていて
る





稻毛に生まれ
心に燈したあかりを
美しく消えるまで
地域の力として
心の絆として
受け継がっていく